

良し隊 岐阜県地域子ども支援賞受賞

芥見東ふるさと良し隊(玉田和浩会長)は、子どもたちの地域活動を一生懸命に支え、その実績について地域の方々から高い評価を得ている団体に対する「平成24年度岐阜県地域子ども支援賞」を11月に受賞しました。



芥見東ふるさと良し隊の隊員は、小・中学校の児童生徒の登下校時を中心に通学路等で子ども達にあいさつ・声かけ・ジャンケンなどで親しく見守り、あるいは一緒に登下校するなど平成16年から活動を続けていることが評価されました。 □■

ここが私のふるさと もみじに生きる

—紅葉が丘支部・藤垣 淑子さん

紅葉が丘に、市からいただいた紅葉の木を一本植えて家を建てた。柚子は五年目にようやく実った。その時、



『ここが私の故郷になる』と思った。紫陽花に心奪われ、木犀の香り楽しみ、コンクリートの切れ目から芽を出すすみれやタンポポに思わず微笑む。

住む人も土地に馴染み、人づくりが高まった。

子供は豊かに心を紡いでいった。小さな一匹の魚の命を救おうと懸命に話し合う小学生に出会った。大根募金をユネスコ協会に届けた大洞幼稚園児、このお金はカンボジア寺子屋教育に送られた。夏休みにみどりこバスに乗ってボランティアをする中学生にも出会う。

また、大人もすごい。私は老人クラブもみじ会で活躍している。ここには明るい挨拶と笑顔といたわりの心がある。ふれあい、響き合い、水の輪広がる。愛があふれる世界を感じる。奉仕活動を黙って続けられる会長を支えて、みんなで、ふるさと紅葉が丘を、誠実であたたかい心通い合う光の世界にしていきたい。 □■

災害救助 眼から鱗のトリアージ訓練

—芥見東自治会連合会理事・町田 俊夫

2年前、健康面で不安もあるなか役員を受けました。行事も大半が終わりホッと一息。今年印象に残っているのは、8月にみどり病院で行われたこの地域での大地震発生を想定したトリアージ*訓練を見学したことです。

大地震発生の放送で災害対策本部を設置。模擬患者が次々と搬送され、トリアージ開始。効果音をはじめ、患者の顔のけが、手足の骨折等メーキャップでリアルに表現され、臨場感タップリ。



重症、中症、軽症とテキパキ振り分けされると、色別のトリアージタグを付けて各ブースへと移動して行きました。模擬患者の家族も来院、必死で身内を探す様子を見て、現実に起こったかのような雰囲気を感じました。

改めて災害に対する心構えの大切さを自覚し、私たちの防災訓練にも取り入れたらと思った次第です。

*:怪我の度合いにより治療の優先順位を決めること □■

育児で育自 高めあう藍東生の姿を見て

—藍川東中学校PTA 副会長・山根 真志子さん

9月。まだ残暑厳しい校庭で、仲間と共に汗を流し、声を枯らして練習に励んだ体育大会が終わりました。

10月。どうしたらみんなの心をつなげて、合唱ができるのか…悩みながら取り組んだ文化交流会の歌声は、素晴らしい響きでした。そして12月。校内駅伝大会に向けて、クラスの襷(たすき)をみんなで繋ごうと、懸命に走り込む生徒の姿があります。

子どもたちを取り巻く環境は変化しました。私たちの子ども時代には無かったメディア機器と情報が周りに溢れ、新聞にはいじめの記事が後を絶たず、思春期の子をもつ親の、育児の悩みや心配事もつきません。

そんな日々の中で、先生方の熱心なご指導のもと、目標に向かって仲間と共に懸命に高めあう藍東生の姿は、私たちに大きな感動と元気を与えてくれます。感動は人の心をゆたかに育ててくれます。親として子どもたちを見守り育てることで、「育自」をしている自分がいます。 □■



☆藍川東中学校内駅伝大会が開催されます、生徒が紅葉が丘地区と岐協苑方面を走ります応援しましょう 日時: 12月13日(木) 時間 9時25分

配布

大洞 4-78

東山 4-50

北山 38-360

モモン北 5-89

桜台 23-337

桜市 40-291

柏台 31-330

柏市 26-203

桐丘 23-195

桐市 6-40

紅葉 21-268

紅市 16-113

桜2P 1-25

計 237

/2379

*「こうしては？」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

☆「新成人を祝い励ます会」を来年の1月14日(月)に行います、他地区に転出されている方で出席希望の方は早めにお申し込みください

防火 火災は激減 引き続きご注意を！

一中消防団芥見分団分団長・篠田 雄治さん
 本年、岐阜市全体では火災件数は前年度より増加しています。平成23年度火災件数138件、24年度141件(10月末現在)、さらに7名の方が火災で亡くなりました。



一方、芥見東、芥見南、芥見の各自治会連合会の皆様には大変嬉しいことをお知らせできます。平成23年3月の大洞地内に発生した火災による緊急出動からこの11月まで約1年8ヶ月間、火災による緊急出動は7月13日芥見地内の車両火災1件のみでした。

22年度以前は年間10件前後の火災による緊急出動があったのに対し、火災発生が非常に少なくなったのは、皆様が火の取り扱いにさらに注意されている結果だと思えます。安全で安心して生活できることは大変うれしいことです。このような日が1日も長く続くことを願います。

秋の防火週間の一日、芥見東少年消防クラブ員4名の参加を得て火災予防広報活動を行いました。 □■

支部長 任期後もまちづくりに参加を

一桐が丘支部長・大石 美紀夫さん

日ごろ自治会活動に全く関心のなかった私が、桐が丘支部長と自治会長の2つの大役を受けました。

近所つき合いのない私にとってこの2つの大役を引き受けたことで、役員会や行事の度に色々な方々と触れ合い、顔見知りになり話せるようになりました。役員会では、様々な問題が持ち上がったたり、役員さんの悩みを一緒に解決するように考えたりと、人づき合いの大切さを感じました。これからは積極的に近所の方々と触れ合っていこうと思います。

ここまでやってこられたのも役員の方々や家族の協力があったのことで、感謝しております。まだ年度途中ではありますが、私なりに最後までしっかりとやり遂げたい。役員を終えた後も私なりに自治会活動やまちづくりに参加させていただこうと思っています。

今後も皆様のご協力をお願いいたします。 □■

芥見東自治会連合会のホームページアドレス <http://akutamidorittko.web.fc2.com/> からご覧ください

インフルエンザ シーズンがやってきた！

一コモンヒルズ北山支部・たまくん

初めての投稿です。私は医療職として病院勤務しているため、医療ネタでいきたいと思えます。

インフルエンザ予防に重要な5つのポイントは、

- ① 手洗い、うがい・・・手洗いは胃腸風邪の予防にも重要です。うがいは感染予防に無意味とも言われますが、個人的には「うがいの文化」も大事と思えます。
 - ② 換気と加湿・・・1時間に1回加湿をし、湿度は50～60%がお勧め。
 - ③ 予防接種(ワクチン)・・・インフルエンザにかかりにくくなる、またはかかった時に軽く済みます。遅くとも年内には打ちましょう。
 - ④ 十分な栄養と休養・・・疲れ、睡眠不足、栄養不足があると抵抗力が弱まります。バランスよく栄養をとり、体調管理に心がけましょう。
 - ⑤ マスク・・・感染した方が健康な人うつすのを予防します。健康な人は必ずしも必要ありません。
- 以上、参考になれば幸いです。万一、発熱した場合は早めに医療機関で受診を！ □■



消防団員募集 地域の安全・安心を守る

消防団員の皆さんには日頃から地域の安全・安心を守るために、文字通り献身的なご努力を頂いておりまして、まことにありがたく深く感謝申しあげます。

このたび「岐阜市中消防団芥見分団」篠田雄治団長さんから、芥見東地区として2名の消防団員の欠員が生ずる旨及び欠員補充・団員確保についての依頼がありました。

芥見東自治会連合会としてはこれにお応えすべく、地域住民の皆さんに消防団員として参加いただける方を募集いたしたいと存じます。ぜひとも、自薦・他薦を問わずご連絡いただきたいと思います。どうかよろしくお願ひ申しあげます。

連絡先 芥見東自治会連合会会長 多田喜代則
 携帯電話 090-3833-8439 □■



☆12月1日より松茸山の入山禁止が解除され、里山は硯石まで行くことが出来ます。紅葉がきれいです。里山遊歩道を歩いてみませんか。大洞の里山つくり会